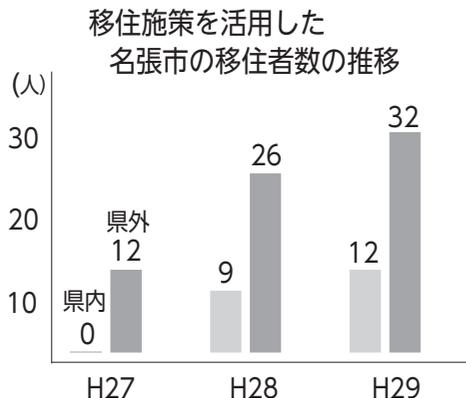




名張市の移住・定住の取り組み



※この移住者数とは、空き家バンクや公的な移住施策を活用した転入者数です。

人口減少は、全国共通の課題です。人口減少を緩やかにして持続可能な活力あるまちにするため、市では若い世代が安心して働き、結婚・出産・子育てがしやすい環境を整え、人や企業から選ばれるまちの実現を目指しています。

昨年度、本市へは移住施策を活用して県外から32人、県内から12人が移住されました。(※)その数も年々増えて県内でもトップクラスです。また、今年3月に国の関係機関から発表された本市の地域別将来推計人口は、5年前に公表された数値より上方修正がなされています。

今後とも市では、関係機関や団体、企業や地域づくり組織などと連携し、積極的に移住・定住の取り組みを進めていきます。市民の皆さんには、移住された人との交流や受け入れのための空き家情報の提供などに協力ください。



名張の暮らしを提案しています

市の移住・定住の取り組み

相談をワンストップで対応

- ▼移住・定住ホットライン
- ▼移住コンシェルジュの配置
- ▼なばり暮らしめぐりツアーの実施
- ▼移住フェアへの参加



支援・助成事業を活用

- 住まい**
- ▼空き家バンク
 - ▼空き家リノベーション支援
 - ▼中古住宅リフォーム補助

- 仕事**
- ▼起業・創業への支援
 - ▼就職面接会やセミナーの開催
 - ▼新規就農支援 など

魅力を発信

- ▼冊子を作成し市内外へのPRに活用
- ▼市移住・定住支援サイト「なばりの素敵！発見WEB」などでの情報発信
- ▼近鉄大阪難波駅に市PR看板設置



市移住・定住支援サイト「なばりの素敵！発見WEB」

<http://www.city.nabari.lg.jp/citysales/>



私は、平成29年7月から、移住コンシェルジュとして勤務しています。都市部で開催される移住フェアなどに出向いて、市の魅力をPRすることのほか、移住希望者の相談対応や希望者に対して実際に名張のまちを案内、またホームページなどで情報発信をしています。

移住希望者からの相談は、住まいや仕事、子育て・教育などさまざまです。関係部署や他機関にわたる内容を円滑につなぎワンストップで対応できるよう心掛けています。移住という決断は、その人

の人生を左右するものです。私自身、元々大阪に住んでいて24年前に名張にきました。自分自身の経験を通して、移住相談者の気持ちに寄り添いながら名張の魅力を伝え、暮らし方を提案したいと思っています。

☎ 移住・定住ホットライン
63・7782



市移住コンシェルジュ 辻岡 かおり



空き家バンクを活用して移住・定住を促進



空き家バンクホームページ

<http://www.city.nabari.lg.jp/akiyabank/>



☎ 名張中古住宅流通促進協議会
(空き家バンク受託事業者)
41・0800

市では、「空き家バンク」を市ホームページ上に開設し、空き家の売却や貸し出しなどの利活用の促進を図っています。平成28年6月に開設以来、登録物件の約6割に、買い手・借り手が見つかっています。

物件を探している人はまだまだ大勢います。現在、空き家をお持ちの人は、空き家バンクへ登録してください。また、空き家バンクを利用することで、空き家と一緒に隣接する小規模農地をセットに売却することができるようになりました。これらの物件をお持ちの場合もぜひ登録をご検討ください。

空き家バンクは、空き家を売りたい人と買いたい人をつなぐ仕組みです。ぜひ、ご活用ください。

空き家の活用を進める支援制度もあります



子育て世帯に対する
中古住宅等リノベーション
支援事業

市外の子育て世帯の人が名張への移住を目的として、空き家を購入して改修する場合にその改修費用の一部を補助します。

上限80万円：改修費用の3分の1以内（空き家バンクを利用した場合は上限100万円）

※詳しくは問い合わせ先へ

☎ 営繕住宅室 63-7740